

## 関西「文化の道」事業 「まちのブンカ会議シンポジウム」の開催について

平成27年1月22日  
広域観光・文化振興局

関西共通の文化をテーマでつなぐ関西「文化の道」事業では、平成24年度から“人形浄瑠璃”をテーマに取り組んでいます。

平成26年度の同事業では、関西各地の人形浄瑠璃を「地域づくりとの関係性」に着目して取材し、その総括として「まちのブンカ会議シンポジウム」を下記のとおり開催します。

シンポジウムでは、丹生谷清流座（徳島県）と円通寺人形芝居（鳥取県）の取り組みを事例に、「地域づくりにおける文化の役割」について、意見を交わします。

### 記

- 1 日時 平成27年2月22日（日） 14:00～16:30（開場13:30）
- 2 場所 あべのハルカス25F会議室（大阪市阿倍野区阿倍野筋 1-1-43）
- 3 主催 関西広域連合「文化の道」実行委員会
- 4 内容
  - (1)開会・挨拶・説明
  - (2)パネルディスカッション
    - ・テーマ1 丹生谷清流座（人形浄瑠璃座）の取り組み（徳島県）
    - ・テーマ2 円通寺人形芝居保存会の取り組み（鳥取県）
    - ・テーマ3 新たな取り組み（ワークショップ成果発表）
    - ・パネリスト（五十音順）  
勘緑（浄瑠璃人形遣い）  
佐々木 雅幸（文化庁関西分室長、同志社大学特別客員教授）  
蔦 哲一郎（映画監督）  
山崎 亮（(株)studio-L 代表）
  - (3)意見交換・質疑応答
  - (4)パネリストによるまとめ
  - (5)閉会
- 5 参加者  
約300名 参加無料・要事前申込み（申込み締切：平成27年2月17日（火））